



▲いじめのない学校生活を

## 教育の諸問題対策は

答弁 = よりきめ細かな指導で  
(松田教育長)



緑生会  
河南 博

**Q** 学校現場の事務負担の軽減策は。  
**A** 人的な配置が一番効果的です。  
**Q** プロ教師としての指導力の向上策は。  
**A** 文字通り授業力の向上や特別支援教育、環境

**Q** 教育、情報教育、英語教育など、新たな教育課題への対応、そして、子どもへの関わり方の研修です。  
**Q** 学力テスト後の分析と対応は。  
**A** その結果は「広報ほりま」で分析を掲載し、課題に対応した取り組みを進めている。  
**Q** 英語の外国人教師と日本人教師の授業を比較して、費用対効果は。  
**A** 費用対効果ではなく、正しい発音、アクセント、イントネーションを学ぶには、外国人講師が必要と考えます。  
**Q** 長期休暇の見直しと二期制導入の有無は。  
**A** 小学校では来年度から、中学校では平成24年度から週一時間増えますが、時数が不足しないよう努めたい。夏休みを短くしたり、二期制は問題も多い。  
**Q** 携帯電話によるいじめなどの問題について。  
**A** 携帯電話が必要なのか家庭で話し合いを。

## 旧北小施設活用考えは

答弁 = 具体的な事項今後協議



住民クラブ  
小西 茂行



▲県が建設する住民活動拠点の建設予定地

県との平成20年1月18日付け協議事項の合意内容を確認する。  
① 住民活動拠点の確保  
・ 維持経費負担が、  
・ 費用で建設か。  
・ 土地は無償貸与、施設は無償譲与か。  
・ 契約・覚書の締結は。

**その他の質問**  
**Q** 中学生以下の子供の「資格証明書」「短期保険証」の交付状況について問う。  
**A** 「国民健康保険法」改正は国会での動向を見守りたい。

**答弁** 清水町長  
① 約700㎡の「地域連携交流施設」を建設  
・ 維持経費は県、光熱水費は利用者負担に。  
・ 県が建設、平成22年度から利用開始。  
・ 土地は無償貸与、施設は無償譲与。いずれも10年ごとに更新。  
② 6月19日契約書締結。  
③ 場所を協議中です。  
④ プールを除く他は必要に応じて調整していく。  
⑤ 引き続き指定する。  
⑥ 校庭の一部で確保するよう協議中。

## キャラバンカー招致を

答弁 = 年1回位実施したい



公明党代表  
古川 美智子

① 最近の青少年への薬物汚染は深刻。学校での薬物乱用防止教育はどの様にしているのか。  
② 私は平成5年に「薬物乱用防止キャラバンカー」を学校へ招致するよう要望していたが一年で終了していた。継続するべきでは。

平成17年施行の犯罪被害者等基本法では「犯罪被害者支援に関し、地方公共団体は地域状況に応じた施策を策定し実施する」とある。被害者や遺族を町の支給金条例の対象に含めるべきでは。  
**答弁** 榊田理事  
**条例制定など考えたい**  
単に条例だけでなく制定できるが、精神的ケアなどトータル的に考えたい。国、県でマニュアル作成の検討がある。それで明確になる。



▲薬物乱用防止キャラバンカーで学習を

**答弁** 榊田教育長  
林統括  
① 小学校では保健分野の授業で学習。中学校では総合的な学習の時間でも学習している。  
② 今後、キャラバンカー招致を各学校でいつにするか判断し、小学校と中学校で年一回くらい実施したい。

### 犯罪被害者支援策は

## ペット霊園規制条例を

答弁 = 条例か指導要綱で検討



住民クラブ  
藤田 博



▲ペットブームの中で起こる問題解決を

現在、ペット霊園を直接規制する法的枠組みがないため、全国各地で無秩序に乱立することを防止し、健全な生活環境の維持を図る目的で、条例などが定められており、条例または指導要綱も含めて検討したい。  
**心身障害者福祉年金は**  
福祉年金は、障がいの等級に応じて身体障害者手帳および療育手帳所持者に交付されているが少額です。仕事をしたくてもできない人に対しては年金額を手厚くして、一定以上の収入がある人には所得制限を設けるべきと考えるが。  
**答弁** 榊田理事  
**所得制限を含め検討**  
所得制限を設けるなどの内容も含めて検討しているが、諸物価の高騰や実質所得の減少傾向など、現在の社会情勢を勘案すると、しばらくは継続せざるを得ない。

### 答弁